

第7回近畿周産期精神保健研究会開催のご案内

拝啓

秋晴の候、皆さまには益々ご清祥にてご活躍のこととお喜び申し上げます。
この度、第7回近畿周産期精神保健研究会を令和5年2月18日(土)、19日(日)にWebで開催させていただくこととなりました。

テーマは、「VUCA時代のメンタルヘルス～予測困難な時代に私たちが今できることは」といたしました。

1日目は、基調講演と公開事例検討会を予定しております。
日本心理研修センター理事長 村瀬嘉代子先生、関西学院大学人間福祉学部教授 藤井美和先生に、
ご講演いただき、公開事例検討会では指定発言者としても参加していただきます。

2日目は、日本妊産婦支援協議会りんごの木古宇田千恵さん、国連人口基金(UNFPA)アジア太平洋地域事務所地域アドバイザーの森臨太郎先生にご講演をお願いしております。また、一般演題とパネルディスカッション「コロナ禍における妊娠、出産、育児～コロナ禍で生まれる孤立、周産期につながることの重要性～」も予定しております。

VUCAとは、先行きが不透明で将来の予測が困難な状況のことを言います。新型コロナウイルス感染症もまだまだ先が見えない状況であり、誰しもが不安やストレスを抱えています。そのような時代に精神保健を実践していく医療従事者である私たちができることについて多職種の方たちと共に考え、実践の幅を広げる機会にしていきたいと思っております。

多くの周産期医療に携わる皆さまのご参加をお願いいたします。

敬具

令和4年10月吉日

第7回近畿周産期精神保健研究会会長 豊 奈々絵

記

会期 : 令和5年 2月18日(土)13:00～16:30
2月19日(日) 9:30～16:30
会場 : Web開催(ライブ配信)
会長 : 豊 奈々絵 淀川キリスト教病院小児科部長 周産期母子医療センター長
特別講演 : 森 臨太郎 国連人口基金(UNFPA) アジア太平洋地域事務所
地域アドバイザー (人口高齢化と持続可能な開発)
教育講演 : 古宇田 千恵 日本妊産婦支援協議会りんごの木 代表
基調講演 : 村瀬 嘉代子 一般財団法人 日本心理研修センター 理事長
藤井 美和 関西学院大学 人間福祉学部 教授

以上